

## Ⅱ-1 訪日外国人の旅行動向

### 1 2017年の訪日旅行の概況

旅行消費額 4兆4,162億円と過去最高  
訪日外客数増が寄与、旅行支出は減少

#### (1) 訪日外客数の動向

日本政府観光局（JNTO）によると、2017年の訪日外客数は2,869万人（前年比19.4%増）となった。人数は過去最高を記録したが、伸び率は前年並み（2016/2015年比21.8%増）であった（図Ⅱ-1-1）。

2017年において訪日外客数が増加した主因は、前年に引き続き近隣アジアからの訪日外客数の増加である。国籍別では前年比40.3%の伸びを見せた韓国の寄与度が特に大きい。伸び率は2016年（2016/2015年比27.2%増）に比べて大きく増加している。中国の寄与度も大きい伸び率は15.4%と、前年に引き続き鈍化傾向にある。

近隣アジア以外で前年からの伸び率が高かったのはベトナム

とロシアである。ロシアは近年で最も円高基調であった前年から円安基調に転じたことが影響したものと推察される。

このほか、全ての主要出発国において訪日外客数が前年を上回った（表Ⅱ-1-1）。

図Ⅱ-1-1 訪日外客数の推移



表Ⅱ-1-1 2017年における訪日外客数と訪日外国人旅行消費額

2017年	訪日外客数 (人)	シェア (%)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1人当たり旅行支出 (円/人)		訪日外国人旅行消費額 (億円)	シェア (%)	前年比 (%)	寄与度 (%)
						前年比 (%)				
訪日外国人全体	28,691,073	100.0	19.4	19.3	153,921	▲1.3	44,162	100.0	17.8	19.0
韓国	7,140,165	24.9	40.3	8.5	71,795	2.2	5,126	11.6	43.3	4.1
台湾	4,564,053	15.9	9.5	1.6	125,847	▲0.0	5,744	13.0	9.5	1.3
香港	2,231,568	7.8	21.3	1.6	153,055	▲4.5	3,416	7.7	15.9	1.3
中国	7,355,818	25.6	15.4	4.1	230,382	▲0.5	16,947	38.4	14.9	5.9
タイ	987,211	3.4	9.5	0.4	126,569	▲0.8	1,250	2.8	8.6	0.3
シンガポール	404,132	1.4	11.7	0.2	164,281	0.7	664	1.5	12.4	0.2
マレーシア	439,548	1.5	11.5	0.2	135,750	2.6	597	1.4	14.3	0.2
インドネシア	352,330	1.2	30.0	0.3	129,394	▲5.3	456	1.0	23.2	0.2
フィリピン	424,121	1.5	21.9	0.3	113,659	1.3	482	1.1	23.5	0.2
ベトナム	308,898	1.1	32.1	0.3	183,236	▲1.6	566	1.3	30.1	0.3
インド	134,371	0.5	9.2	0.0	157,443	9.1	212	0.5	19.2	0.1
英国	310,499	1.1	6.2	0.1	215,392	18.5	669	1.5	25.8	0.4
ドイツ	195,606	0.7	6.7	0.1	182,207	6.5	356	0.8	13.7	0.1
フランス	268,605	0.9	6.0	0.1	212,442	12.4	571	1.3	19.1	0.2
イタリア	125,864	0.4	5.5	0.0	191,482	▲3.3	241	0.5	2.1	0.0
スペイン	99,814	0.3	8.7	0.0	212,584	▲5.1	212	0.5	3.1	0.0
ロシア	77,251	0.3	40.9	0.1	199,236	4.4	154	0.3	47.0	0.1
米国	1,374,964	4.8	10.6	0.6	182,071	6.2	2,503	5.7	17.5	1.0
カナダ	305,591	1.1	11.9	0.1	179,525	15.8	549	1.2	29.6	0.3
オーストラリア	495,054	1.7	11.2	0.2	225,845	▲8.5	1,118	2.5	1.7	0.1
その他	1,095,610	3.8	11.8	0.5	212,750	16.2	2,331	5.3	29.9	2.6

(注) 訪日外客数は暫定値を使用している。  
■ 上位3ヶ国・地域

資料：日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」

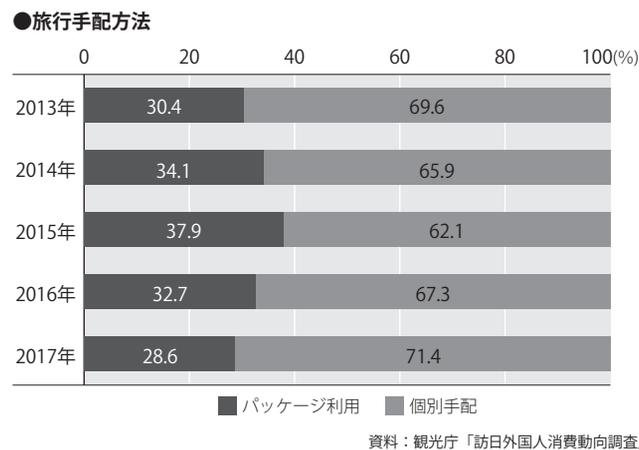
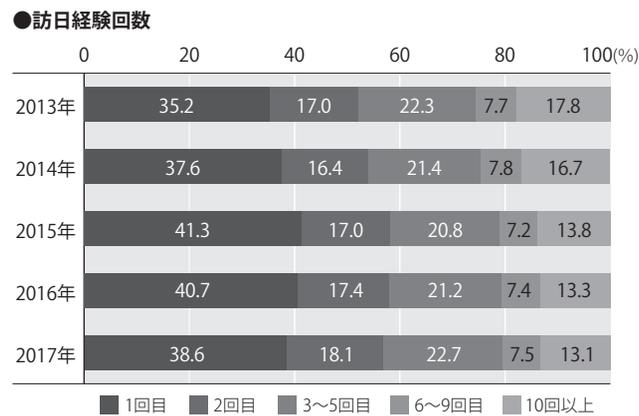
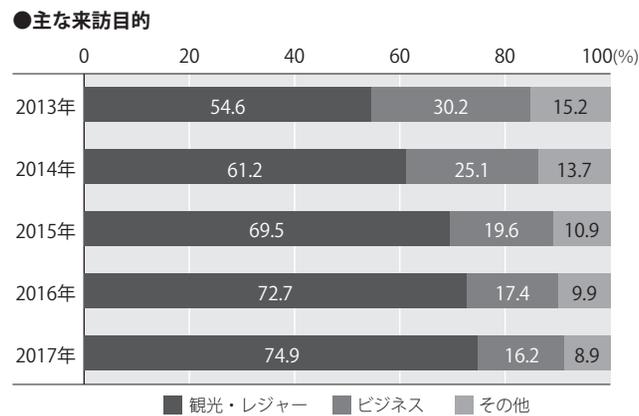
(2) 客層の変化

観光庁「訪日外国人消費動向調査」によると、ここ5年間は観光・レジャー目的客の割合が増加傾向にあり、2017年は74.9%となった。なお、訪日外客数全体が大幅に増加しており、ビジネス目的客も人数では増加している。

訪日経験回数は、2013年から2015年にかけて1回目の割合が増加傾向にあったが、2016年以降は2～9回目のリピーターが増加傾向にある。一方、10回以上のハードリピーター層の割合は増加していない。

旅行手配方法では2013年から2015年にかけてパッケージ利用率が増加傾向にあったが、2016年以降は個別手配率が増加し、2017年には7割を超えた（図II-1-2）。

図II-1-2 訪日外国人の客層変化



(3) 旅行支出の動向

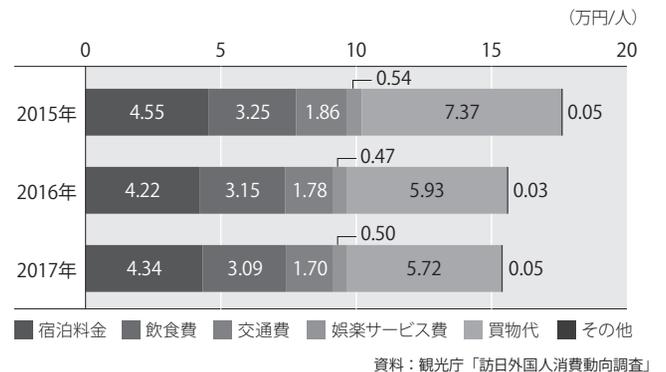
観光庁「訪日外国人消費動向調査」によると、2017年の訪日外国人旅行消費額は4兆4,162億円（前年比17.8%増）であり、過去最高を記録した。1人当たり旅行支出は15.39万円と前年比1.3%の減少となったが、訪日外客数が大きく増加したことで旅行消費額増につながった（図II-1-3）。

1人当たり旅行支出と買物代を費目別にみると、2016年から2017年にかけての大きな変化はみられない。2016年に引き続き、買物代が5.72万円と高く、費目別では化粧品・医薬品などが2.27万円と最も大きい（図II-1-4、図II-1-5）。

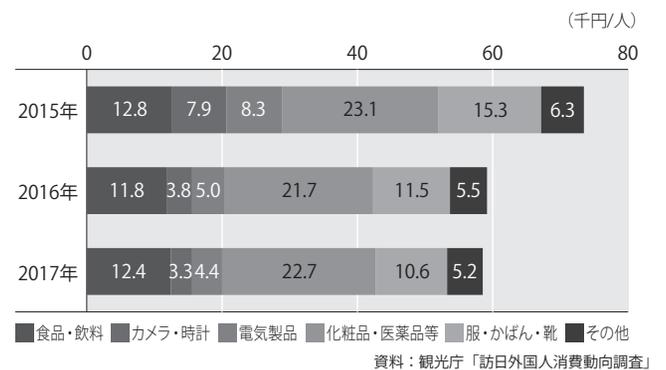
図II-1-3 訪日外国人旅行消費額の推移



図II-1-4 費目別にみる訪日外国人1人当たり旅行支出



図II-1-5 費目別にみる訪日外国人1人当たり買物代



#### (4) 日本人海外旅行との対比

2016年に引き続き、外国人の訪日旅行（インバウンド旅行）が日本人の海外旅行（アウトバウンド旅行）を人数、国際収支ともに上回る状況が続いている。

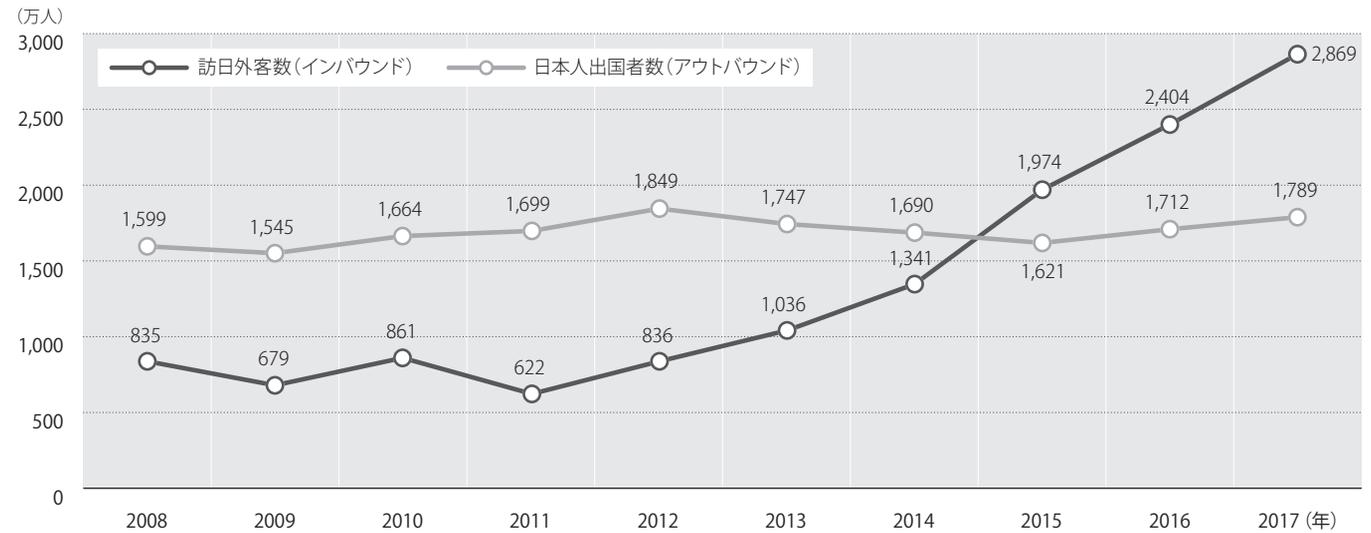
過去10年の旅行者数の推移をみると、日本人の海外旅行者数に相当する「日本人出国者数」（法務省「出入国管理統計」）は1,500～2,000万人の間で推移している。一方で、訪日外国人旅行者数に相当する「訪日外客数」（日本政府観光局）は2011年を底に増加基調となり、2015年に日本人の海外旅行者数を上回る結果となった。2017年はさらに差を広げ、

日本人出国者数より訪日外客数がおおよそ1,000万人多い状況となっている（図II-1-6）。

人の動きだけでなく、経済取引の面でも同様の動きがみられる。財務省・日本銀行「国際収支統計」によると、10年前の2008年には旅行支払がおおよそ2.9兆円に対して旅行受取がおおよそ1.1兆円と約3倍の開きがあったが、2014年には両者ともおおよそ2兆円と並んだ。2015年以降は旅行受取が旅行支払を上回り、2017年にはその開きが1.9倍に拡大している（図II-1-7）。

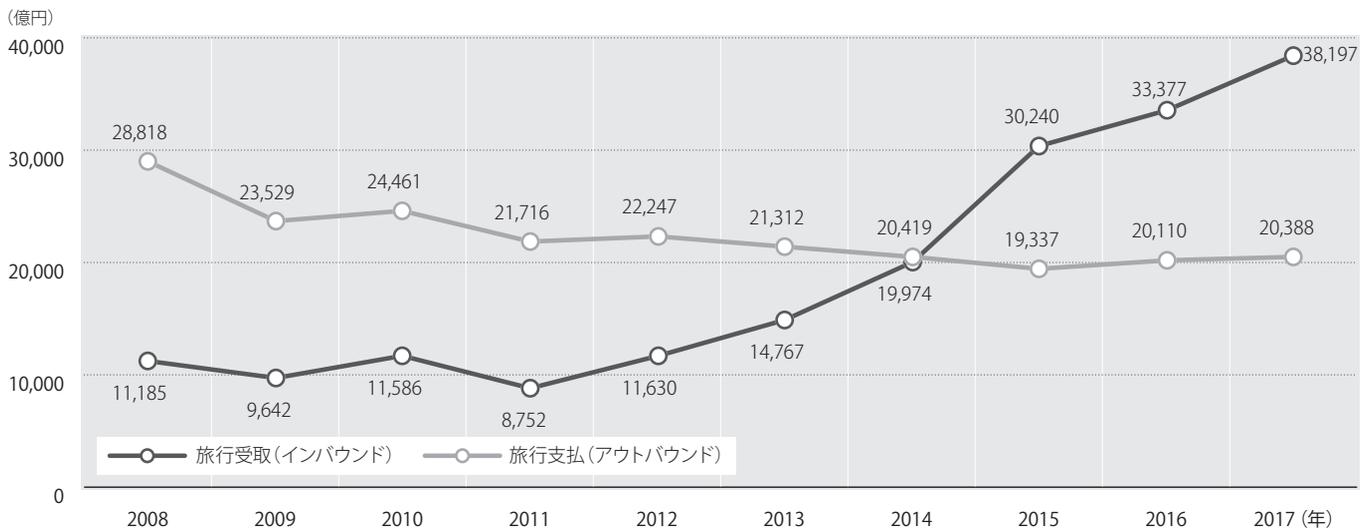
（川村竜之介）

図II-1-6 訪日外客数および日本人出国者数の推移



資料：法務省「出入国管理統計」、日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数」

図II-1-7 国際収支における旅行受取および支払の推移



資料：財務省・日本銀行「国際収支統計」

## 2 市場別にみる訪日旅行動向

2017年の訪日外客数は韓国の伸び率が拡大  
中国の買物消費は引き続き好調

### (1) 出発国・地域別にみる訪日旅行動向

訪日外客数を出発地の国籍・地域別にみると、2017年は全ての主要国・地域で前年を上回り、過去最高を記録した。韓国の伸び率が高い一方、中国の伸び率は鈍化した。

2018年上半年は韓国の伸び率が落ち着き、前年同期比

18.3%増となった。一方、中国は前年同期比23.6%増となった（表Ⅱ-1-2）。

1人当たり旅行支出を国籍・地域別にみると中国（23.0万円）やオーストラリア（22.6万円）が高い。中国は買物代が高く、11.9万円と総額の52%を占める。オーストラリアは冬にスキーを楽しむ客層が多いことから、娯楽サービス費（スキー用品レンタル代など）が高くなっている。最も低いのは滞在期間の短い韓国（7.2万円）であり、いずれの費目も他の国籍・地域に比べ低い（表Ⅱ-1-3）。

表Ⅱ-1-2 訪日外客数の推移（国籍・地域別）

(単位：万人) (単位：%)

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018 上期	2016/ 2015年比	2017/ 2016年比	18上期/ 17上期比	
訪日外客数全体	733.4	834.7	835.1	679.0	861.1	621.9	835.8	1036.4	1341.3	1973.7	2404.0	2869.1	1589.9	21.8	19.3	15.6	
東アジア	韓国	①211.7	①260.1	①238.2	①158.7	①244.0	①165.8	①204.3	①245.6	②275.5	②400.2	②509.0	②714.0	401.6	27.2	40.3	18.3
	台湾	②130.9	②138.5	②139.0	②102.4	③126.8	③99.4	②146.6	②221.1	①283.0	③367.7	③416.8	③456.4	250.6	13.3	9.5	9.5
	香港	35.2	43.2	55.0	45.0	50.9	36.5	48.2	74.6	92.6	152.4	183.9	223.2	111.1	20.7	21.3	2.5
	中国	81.2	③94.2	③100.0	③100.6	②141.3	②104.3	③142.5	③131.4	③240.9	①499.4	①637.4	①735.6	405.6	27.6	15.4	23.6
東南アジア	タイ	12.6	16.7	19.2	17.8	21.5	14.5	26.1	45.4	65.8	79.7	90.2	98.7	60.7	13.2	9.5	14.3
	マレーシア	8.6	10.1	10.6	9.0	11.5	8.2	13.0	17.7	25.0	30.5	39.4	44.0	23.6	29.1	11.5	10.3
	シンガポール	11.6	15.2	16.8	14.5	18.1	11.1	14.2	18.9	22.8	30.9	36.2	40.4	20.0	17.2	11.7	12.3
	フィリピン	9.6	9.0	8.2	7.1	7.7	6.3	8.5	10.8	18.4	26.8	34.8	42.4	27.6	29.6	21.9	22.7
	インドネシア	6.0	6.4	6.7	6.4	8.1	6.2	10.1	13.7	15.9	20.5	27.1	35.2	21.4	32.1	30.0	15.8
	ベトナム	2.6	3.2	3.5	3.4	4.2	4.1	5.5	8.4	12.4	18.5	23.4	30.9	19.4	26.1	32.1	23.7
欧米・その他	インド	6.3	6.8	6.7	5.9	6.7	5.9	6.9	7.5	8.8	10.3	12.3	13.4	8.1	19.3	9.3	15.8
	米国	③81.7	81.6	76.8	70.0	72.7	56.6	71.7	79.9	89.2	103.3	124.3	137.5	77.4	20.3	10.6	11.2
	カナダ	15.7	16.6	16.8	15.3	15.3	10.1	13.5	15.3	18.3	23.1	27.3	30.6	16.6	18.1	11.9	8.4
	英国	21.6	22.2	20.7	18.1	18.4	14.0	17.4	19.2	22.0	25.8	29.2	31.0	16.9	13.1	6.2	10.0
	フランス	11.8	13.8	14.8	14.1	15.1	9.5	13.0	15.5	17.9	21.4	25.3	26.9	14.9	18.3	6.0	14.6
	ドイツ	11.5	12.5	12.6	11.1	12.4	8.1	10.9	12.2	14.0	16.3	18.3	19.6	10.6	12.7	6.7	8.2
	ロシア	6.1	6.4	6.6	4.7	5.1	3.4	5.0	6.1	6.4	5.4	5.5	7.7	4.6	0.9	40.9	29.9
	オーストラリア	19.5	22.3	24.2	21.2	22.6	16.3	20.6	24.5	30.3	37.6	44.5	49.5	29.5	18.4	11.2	12.5
その他	49.3	56.0	58.6	53.8	58.7	41.5	57.7	68.7	82.3	103.7	119.1	132.1	69.6	14.8	11.0	12.4	

(注1) ①②③は各年で旅行者数が多い国籍・地域の順位を示す。

資料：日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数」

(注2) 訪日外客数は2016年までは確定値、2017年から2018年4月までは暫定値、2018年5-6月は推計値を使用している。

表Ⅱ-1-3 費目別にみる訪日外国人1人当たり旅行支出と旅行消費額（国籍・地域別、2017年）

(単位：円/人) (単位：億円)

国籍・地域	旅行支出 総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス費	買物代	その他	訪日外国人 旅行消費額	
全国籍・地域	153,921	43,397	30,869	16,974	5,014	57,154	513	44,162	
東アジア	韓国	71,795	22,378	18,435	7,492	3,665	19,530	294	5,126
	台湾	125,847	32,939	26,004	14,286	4,458	47,846	314	5,744
	香港	153,055	42,690	33,129	17,586	4,628	55,017	5	3,416
	中国	230,382	47,690	38,285	18,295	5,550	119,319	1,243	16,947
東南アジア	タイ	126,569	36,957	23,281	14,696	4,107	47,316	212	1,250
	シンガポール	164,281	63,084	33,308	19,005	4,414	44,350	120	664
	マレーシア	135,750	42,533	28,261	21,106	4,508	39,303	39	597
	インドネシア	129,394	42,593	23,084	22,188	5,098	36,431	1	456
	フィリピン	113,659	31,469	23,765	13,366	5,405	39,654	0	482
	ベトナム	183,236	48,861	43,314	16,382	2,372	72,307	0	566
欧米・その他	インド	157,443	69,506	31,212	21,875	3,268	31,583	0	212
	英国	215,392	97,303	51,289	32,390	6,811	27,600	0	669
	ドイツ	182,207	81,933	39,036	27,867	4,245	29,125	0	356
	フランス	212,442	86,882	45,017	38,882	8,142	33,400	120	571
	イタリア	191,482	86,746	39,659	35,968	5,634	23,311	163	241
	スペイン	212,584	77,944	49,082	45,486	7,166	32,794	112	212
	ロシア	199,236	63,122	41,499	24,908	9,074	60,512	121	154
	米国	182,071	76,719	41,791	28,477	6,603	28,071	411	2,503
	カナダ	179,525	71,951	41,757	30,316	7,095	28,315	91	549
	オーストラリア	225,845	89,060	50,066	35,375	14,089	37,195	59	1,118
その他	212,750	82,832	46,900	35,299	6,967	39,796	956	2,331	

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

①韓国

2017年の韓国人出国者数は2,650万人で、出国率が5割を超えた（表II-1-7）。方面別でみると日本や中国などの近隣アジアが多い（表II-1-6）。2017年の訪日韓国人旅行者数は714万人で、前年比40.3%増と大きく増加した。出国者に占める訪日旅行者比率も年々増加しており、2017年は26.9%となった。

訪日韓国人の平均泊数は4.3泊で、ほかの出発国・地域に比べ短い。平均泊数は近年減少傾向にあり、2017年は2016年より0.2泊短くなっている。訪日目的は観光レジャー比率が増加傾向にあり、2017年は2016年に比べ3.5%ポイント増の81.6%であった（表II-1-4）。

2017年の訪日韓国人旅行者1人当たり旅行支出はほかの出発国・地域の中で最も低い7.2万円である。短期滞在が多いことが主因だが、買物代も2.0万円と低い（図II-1-8）。購入率が高い商品は菓子類で8割以上が購入している（表II-1-5）。

表II-1-4 訪日韓国人の旅行動向

	2016	2017	前年との差
訪日韓国人旅行者数（万人）	509	714	205
平均泊数（泊）	4.5	4.3	▲0.2
観光レジャー比率	78.1%	81.6%	3.5%
リピーター率	67.0%	68.2%	1.2%
ツアー利用率	18.0%	17.4%	▲0.6%

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

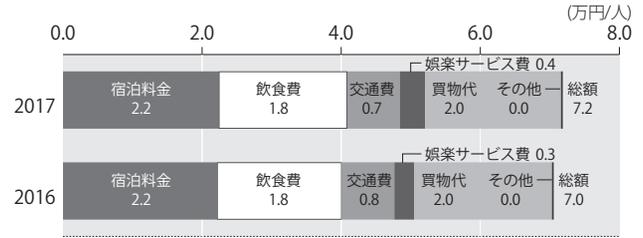
表II-1-7 韓国基本情報

	2005	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2023
①人口（万人）*1	4,819	4,955	4,994	5,020	5,043	5,075	5,102	5,125	5,145	5,166	5,272
②韓国人出国者数（万人）*2	1,008	1,249	1,269	1,374	1,485	1,608	1,931	2,238	2,650	-	-
③出国率（%）（②÷①）	20.9	25.2	25.4	27.4	29.4	31.7	37.9	43.7	51.5	-	-
④訪日韓国人旅行者数（万人）*3	174.7	244.0	165.8	204.3	245.6	275.5	400.2	509.0	714.0	-	-
⑤出国者に占める訪日旅行者比率（④÷②）	17.3	19.5	13.1	14.9	16.5	17.1	20.7	22.7	26.9	-	-
⑥為替レート（100円/韓国ウォン）*1	10.8	7.6	7.2	7.1	8.9	10.0	10.7	9.4	9.9	10.1	-
⑦GDP成長率（%）*1	3.9	6.5	3.7	2.3	2.9	3.3	2.8	2.8	3.1	3.0	2.6
⑧一人当たりGDP（米ドル）*1	18,640	22,087	24,080	24,359	25,890	27,811	27,105	27,535	29,891	32,775	40,867

（注1）斜体は推計値、（注2）⑥為替レートの2018年の数値は2018年1～6月の平均値

資料：IMF（\*1）、KTO（\*2）、JNTO（\*3）

図II-1-8 訪日韓国人の1人当たり旅行支出



資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-5 費目別購入率及び購入者単価(韓国、2017年)

購入率順位	費目	購入率（%）	購入者単価（円）
1位	菓子類	82.5	5,658
2位	その他食料品・飲料・酒・たばこ	63.0	5,410
3位	医薬品・健康グッズ・トイレタリー	50.0	7,119
4位	化粧品・香水	33.7	6,572
5位	服（和服以外）・かばん・靴	21.2	14,049
6位	マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	14.5	6,405
7位	和服（着物）・民芸品	4.8	4,407
8位	書籍・絵葉書・CD・DVD	4.5	4,271
9位	電気製品	2.6	20,236
10位	カメラ・ビデオカメラ・時計	1.6	20,826

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-6 アジア各国・地域への韓国人訪問者数

（単位：万人）

訪問先	基準	2012	2013	2014	2015	2016
日本	NFV	204.3	245.6	275.5	400.2	509.0
台湾	RFV	25.9	35.1	52.8	65.9	88.4
香港	RFV	72.6	74.5	89.5	93.3	107.2
中国	NFV	407.0	396.9	418.2	444.4	-
タイ	NFT	115.3	129.2	110.9	135.9	-
シンガポール	RFV	44.5	47.2	53.7	57.7	56.7
マレーシア	NFV	28.4	27.5	38.6	42.1	44.4
インドネシア	RFT	32.9	35.1	35.2	37.6	38.7
フィリピン	RFT	103.1	116.6	117.5	134.0	147.5
ベトナム	RFV	70.1	74.9	84.8	111.3	154.4
カンボジア	RFT	41.1	43.5	42.4	39.5	35.7

資料：日本政府観光局（JNTO）「日本の国際観光統計（2015）」  
（注）[N]国籍別統計、[R]居住地別統計、[F]国境到着者数、[V]日帰りを含む旅行者数、[T]宿泊を伴った旅行者数

②台湾

台湾人出国者数と出国率は共に増加傾向が続いており、2017年の出国者数は1,565万人となった。出国者に占める訪日旅行者比率も増加傾向にあり、2017年は29.2%を占めている(表II-1-11)。方面別旅行者数では、2015年以降日本が1位となっており、2位である中国との差が年々開いている(表II-1-10)。2017年の訪日台湾人旅行者数は456万人となった。

台湾はほかの国籍・地域と比較してツアー利用率やリピーター率が高い。2017年は前年と比較して客層の変化はほとんどみられず、ツアー利用率は47.2%、リピーター率は81.7%であった(表II-1-8)。

訪日台湾人旅行者の1人当たり旅行支出は12.6万円で前年からの変化はみられない(図II-1-9)。為替レートも2016年から2017年にかけては大きく変化していない(表II-1-11)。

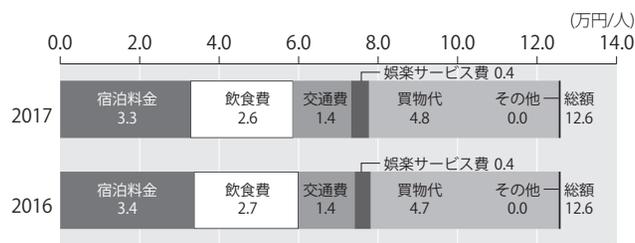
買物代のうち、購入率が最も高いのは「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」で、訪日台湾人旅行者の約75%が購入している(表II-1-9)。

表II-1-8 訪日台湾人の旅行動向

	2016	2017	前年との差
訪日台湾人旅行者数(万人)	417	456	40
平均泊数(泊)	7.4	6.7	▲0.7
観光レジャー比率	82.9%	84.0%	1.1%
リピーター率	81.2%	81.7%	0.5%
ツアー利用率	47.7%	47.2%	▲0.5%

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

図II-1-9 訪日台湾人の1人当たり旅行支出



資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-9 費目別購入率及び購入者単価(台湾、2017年)

購入率順位	費目	購入率(%)	購入者単価(円)
1位	医薬品・健康グッズ・トイレタリー	74.9	15,843
2位	菓子類	70.0	7,734
3位	その他食品・飲料・酒・たばこ	66.6	9,101
4位	服(和服以外)・かばん・靴	45.0	18,766
5位	化粧品・香水	44.5	14,326
6位	電気製品	22.8	21,415
7位	書籍・絵葉書・CD・DVD	11.7	6,602
8位	マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	10.8	7,782
9位	和服(着物)・民芸品	7.5	12,697
10位	カメラ・ビデオカメラ・時計	4.7	29,306

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-10 方面別台湾人旅行者数

	2013			2014			2015			2016			2017		
	国・地域	人数(万人)	前年比(%)												
1位	中国	307.2	▲2.1	中国	326.7	6.3	日本	379.8	27.8	日本	429.5	13.1	日本	461.6	7.5
2位	日本	234.6	50.4	日本	297.2	26.7	中国	340.4	4.2	中国	368.5	8.3	中国	392.8	6.6
3位	香港	203.9	0.9	香港	201.8	▲1.0	香港	200.8	▲0.5	香港	190.3	▲5.3	香港	177.3	▲6.8
4位	韓国	51.9	▲2.7	韓国	62.7	20.9	タイ	60.0	43.0	韓国	80.8	61.7	韓国	88.9	9.9
5位	マカオ	51.5	▲2.3	マカオ	49.3	▲4.2	マカオ	52.7	6.9	マカオ	59.9	13.6	マカオ	58.9	▲1.6

(注) 出発地側の発表データであり、到着地側が公表している各国の到着者数とは一致しない。

資料：台湾交通部観光局

表II-1-11 台湾基本情報

	2005	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2023
①人口(万人)*1	2,277	2,316	2,323	2,332	2,337	2,343	2,349	2,354	2,357	2,361	2,380
②台湾人出国者数(万人)*2	821	942	958	1,024	1,105	1,184	1,318	1,459	1,565	-	-
③出国率(%) (②÷①)	36.0	40.6	41.3	43.9	47.3	50.5	56.1	62.0	66.4	-	-
④訪日台湾人旅行者数(万人)*3	127.5	126.8	99.4	146.6	221.1	283.0	367.7	416.8	456.4	-	-
⑤出国者に占める訪日旅行者比率(④÷②)	15.5	13.5	10.4	14.3	20.0	23.9	27.9	28.6	29.2	-	-
⑥為替レート(円/台湾ドル)*1,*4	3.4	2.8	2.7	2.7	3.3	3.5	3.8	3.4	3.7	3.7	-
⑦GDP成長率(%)*1	5.4	10.6	3.8	2.1	2.2	4.0	0.8	1.4	2.8	1.9	2.0
⑧一人当たりGDP(米ドル)*1	16,503	19,262	20,912	21,270	21,888	22,639	22,374	22,541	24,577	25,977	27,715

(注1) 斜体は推計値、(注2) ⑥為替レートの2018年の数値は2018年1~6月の平均値

資料：IMF (\*1)、台湾交通部観光局 (\*2)、JNTO (\*3)、FRB (\*4)

### ③香港

香港人出国者数は近年増加傾向にある（表II-1-15）。2016年においては、中国以外の訪問地では日本が最も多く184万人、次いで台湾が148万人となっている（表II-1-14）。訪日香港人旅行者数は2017年に過去最高の223万人に上った。

訪日香港人の特徴は観光レジャー比率とリピーター率が高いことである。リピーター率は増加傾向にあり、2017年は83.6%であった。また個人旅行化も進行しており、2017年のツアー利用率は前年から7.4%ポイント減の25.5%となった（表II-1-12）。

訪日香港人の1人当たり旅行支出は15.3万円で前年より0.7万円減少した。近年減少傾向にあるのは、主に買物代の減少によるものである。ほかの国籍・地域に比べて1泊あたりの滞在費（宿泊料金・飲食費）が高い点が香港の特徴であるが、その傾向に変化はみられない（図II-1-10）。

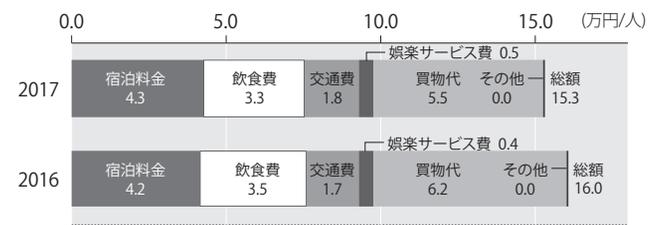
香港は、買物代のうち「服（和服以外）・かばん・靴」の購入率と購入者単価がほかの国籍・地域に比べ高い傾向にあったが、2017年は購入者単価が減少しており2.6万円となった（表II-1-13）。

表II-1-12 訪日香港人の旅行動向

	2016	2017	前年との差
訪日香港人旅行者数（万人）	184	223	39
平均泊数（泊）	6.3	6.1	▲0.1
観光レジャー比率	88.9%	87.7%	▲1.2%
リピーター率	81.1%	83.6%	2.4%
ツアー利用率	32.9%	25.5%	▲7.4%

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

図II-1-10 訪日香港人の1人当たり旅行支出



資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-13 費目別購入率及び購入者単価(香港、2017年)

購入率順位	費目	購入率 (%)	購入者単価 (円)
1位	医薬品・健康グッズ・トイレタリー	65.5	11,139
2位	その他食料品・飲料・酒・たばこ	64.3	8,222
3位	菓子類	63.9	8,106
4位	服（和服以外）・かばん・靴	53.7	25,777
5位	化粧品・香水	48.4	17,118
6位	マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	15.3	13,750
7位	書籍・絵葉書・CD・DVD	15.0	5,494
8位	和服（着物）・民芸品	13.7	23,881
9位	電気製品	11.8	19,943
10位	カメラ・ビデオカメラ・時計	6.2	39,162

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-14 アジア各国・地域への香港人訪問者数

(単位：万人)

訪問先	基準	2012	2013	2014	2015	2016
日本	NFV	48.2	74.6	92.6	152.4	183.9
韓国	NFV	36.0	40.0	55.8	52.3	65.1
台湾	RFV	95.0	110.5	127.6	139.0	147.5
中国	NFV	7,871.3	7,688.5	7,613.2	7,944.8	-
タイ	NFT	60.5	69.4	55.9	70.8	-
シンガポール	RFV	47.2	54.0	63.1	61.0	53.8
マレーシア	NFV	-	-	-	-	-
インドネシア	RFT	8.2	9.5	9.5	9.4	10.1
フィリピン	RFT	11.9	12.6	11.4	12.2	11.6
ベトナム	RFV	1.3	1.0	1.5	-	3.5
カンボジア	RFT	0.8	0.9	1.0	1.5	1.6

資料：日本政府観光局（JNTO）「日本の国際観光統計（2015）」  
 (注) [N]国籍別統計、[R]居住地別統計／[F]国境到着者数／[V]日帰りを含む旅行者数、[T]宿泊を伴った旅行者数

表II-1-15 香港基本情報

	2005	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2023
①人口（万人）*1	684	705	711	717	721	725	731	738	741	747	773
②香港人出国者数（万人）*2	7,230	8,444	8,482	8,528	8,441	8,452	8,908	-	-	-	-
③出国率（%）（②÷①）	1057.3	1197.4	1192.9	1189.2	1170.6	1165.3	1218.6	-	-	-	-
④訪日香港人旅行者数（万人）*2	29.9	50.9	36.5	48.2	74.6	92.6	152.4	183.9	223.2	-	-
⑤出国者に占める訪日旅行者比率（④÷②）	0.4	0.6	0.4	0.6	0.9	1.1	1.7	-	-	-	-
⑥為替レート（円/香港ドル）*1,*3	14.2	11.3	10.2	10.3	12.6	13.6	15.6	14.0	14.4	13.9	-
⑦GDP成長率（%）*1	7.4	6.8	4.8	1.7	3.1	2.8	2.4	2.1	3.8	3.6	3.0
⑧一人当たりGDP（米ドル）*1	26,552	32,422	34,951	36,620	38,230	40,182	42,322	43,497	46,109	48,829	63,388

(注1) 斜体は推計値、(注2) ⑥為替レートの2018年の数値は2018年1～6月の平均値

資料：IMF（\*1）、JNTO（\*2）、FRB（\*3）

④中国

中国人出国者数は増加傾向にあり、2016年は1億2,200万人となった。出国率は8.8%とほかの東アジア諸国に比べ低いが、年々上昇している（表II-1-19）。2015年における中国人出国者の訪問先は、香港を除くとタイが最も多く、2位が韓国、3位が日本である。2015年から2016年にかけては、日本や韓国に加えベトナムも大きく増加している（表II-1-18）。

2017年の訪日中国人旅行者数は736万人であり、そのシェアは訪日外国人全体の26%と最も大きい。近年は個人旅行化が進行しており、2017年のツアー利用率は43.1%と前年から大きく減少している。一方リピーター率は増加傾向にあり、前年から4.6ポイント増となった。初めて訪日するツアー利用客が多かった2015年以降、個人旅行やリピーター客が増加する動きが続いている（表II-1-16）。

2017年の訪日中国人旅行者の1人当たり旅行支出は23.0万円で前年から大きな変化はみられなかった。為替レートも2016年から2017年にかけてはほとんど変化していない。費目別に見ると買物代が0.4万円減少し、その分宿泊料金が増加している（図II-1-11）。

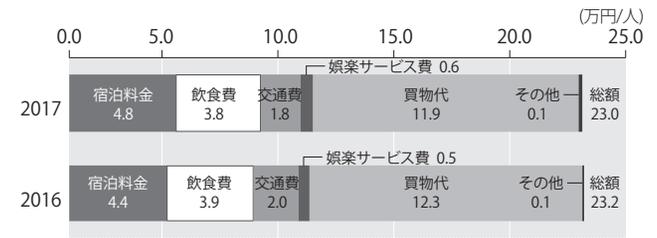
訪日中国人旅行者はほかの国籍・地域と比べて買物代が高い。「化粧品・香水」は約8割、「医薬品・健康グッズ・トイレットリー」は7割以上が購入しており、購入者単価もそれぞれ4.9万円、2.6万円と、ほかの国籍・地域からの旅行者に比べ高い（表II-1-17）。

表II-1-16 訪日中国人の旅行動向

	2016	2017	前年との差
訪日中国人旅行者数（万人）	637	736	98
平均泊数（泊）	11.8	10.9	▲1.0
観光レジャー比率	75.1%	77.1%	2.0%
リピーター率	41.0%	45.6%	4.6%
ツアー利用率	52.3%	43.1%	▲9.2%

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

図II-1-11 訪日中国人の1人当たり旅行支出



資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-17 費目別購入率及び購入者単価（中国、2017年）

購入率順位	費目	購入率 (%)	購入者単価 (円)
1位	化粧品・香水	79.7	49,153
2位	医薬品・健康グッズ・トイレットリー	73.1	26,496
3位	菓子類	70.5	10,858
4位	その他食料品・飲料・酒・たばこ	60.5	13,278
5位	服（和服以外）・かばん・靴	44.4	45,885
6位	電気製品	27.7	37,227
7位	マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	14.3	11,228
8位	カメラ・ビデオカメラ・時計	13.7	61,326
9位	書籍・絵葉書・CD・DVD	10.0	8,057
10位	和服（着物）・民芸品	6.9	13,940

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-18 アジア各国・地域への中国人訪問者数（単位：万人）

訪問先	基準	2012	2013	2014	2015	2016
日本	NFV	142.5	131.4	240.9	499.4	637.4
韓国	NFV	283.7	432.7	612.7	598.4	806.8
台湾	RFV	258.6	287.5	398.7	418.4	351.2
香港	RFV	1,511.0	1,709.0	1,907.7	1,799.7	1,736.5
タイ	NFV	276.1	461.0	463.2	798.1	-
シンガポール	RFV	203.4	227.0	172.2	210.6	286.4
マレーシア	NFV	158.3	179.1	161.3	167.7	212.5
インドネシア	RFV	72.6	85.8	105.3	124.9	155.7
フィリピン	RFV	25.1	42.6	394.6	49.1	67.6
ベトナム	RFV	142.9	190.8	194.7	178.1	269.7
カンボジア	RFV	33.4	46.3	56.0	69.5	83.0

資料：日本政府観光局（UNTO）「日本の国際観光統計（2015）」  
 (注) [N]国籍別統計、[R]居住地別統計／[F]国境到着者数／[V]日帰りを含む旅行者数、[T]宿泊を伴った旅行者数

表II-1-19 中国基本情報

	2005	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2023
①人口（万人）＊1	130,756	134,091	134,735	135,404	136,072	136,782	137,462	138,271	139,008	139,698	142,094
②中国人出国者数（万人）＊2	3,055	5,739	7,025	8,318	9,819	10,728	11,700	12,200	-	-	-
③出国率（%）（②÷①）	2.3	4.3	5.2	6.1	7.2	7.8	8.5	8.8	-	-	-
④訪日中国人旅行者数（万人）＊2	65.3	141.3	104.3	142.5	131.4	240.9	499.4	637.4	735.6	-	-
⑤出国者に占める訪日旅行者比率（④÷②）	2.1	2.5	1.5	1.7	1.3	2.2	4.3	5.2	-	-	-
⑥為替レート（円/中国元）＊1	13.5	13.0	12.3	12.6	15.8	17.2	19.5	16.4	16.6	17.1	-
⑦GDP成長率（%）＊1	11.3	10.6	9.5	7.9	7.8	7.3	6.9	6.7	6.9	6.6	5.5
⑧一人当たりGDP（米ドル）＊1	1,766	4,524	5,583	6,329	7,081	7,702	8,167	8,116	8,643	10,088	15,183

(注1) 斜体は推計値、(注2) ◎為替レートの2018年の数値は2018年1-6月の平均値

資料：IMF（＊1）、JNTO（＊2）

⑤タイ

2016年におけるタイ人出国者のうち最も訪問者数の多い国・地域はマレーシア、次いで2位が日本であった。2015年までのタイ人のマレーシア訪問者数は110万～130万人台を維持してきたが、2016年は178万人と前年から大きく増加し、2位の日本(90.2万人)を引き離れた。前年からの増加率では日本(13.2%増)よりも台湾(57.3%増)、マレーシア(32.5%増)、韓国(26.5%増)、ベトナム(24.4%増)、カンボジア(13.8%増)のほうが高い(表II-1-22)。

2017年の訪日タイ人旅行者数は99万人で前年比9.5%の増加となった。増加率は2012年以降鈍化傾向が続いている(表II-1-23)。

旅行動向をみると、2017年は前年からリピーター率の上昇とツアー利用率の減少がみられ、個人旅行化が進んでいる(表II-1-20)。

2017年の訪日タイ人旅行者の1人当たり旅行支出は12.7万円と、2016年からの大きな変化はみられない。費目別でも各費目の構成比はほとんど変化していない(図II-1-12)。

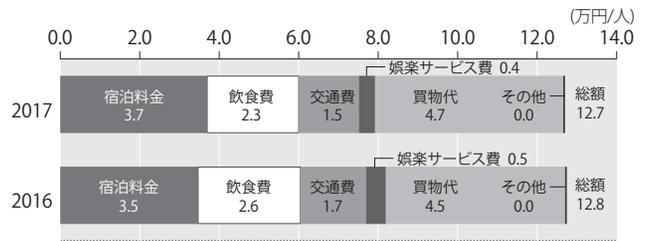
買物代のうち人気なのは「菓子類」で7割が購入している。購入者単価も1.3万円と、ほかの国籍・地域と比べて高い(表II-1-21)。

表II-1-20 訪日タイ人の旅行動向

	2016	2017	前年との差
訪日タイ人旅行者数(万人)	90	99	9
平均泊数(泊)	9.9	10.1	0.3
観光レジャー比率	71.8%	72.6%	0.8%
リピーター率	64.9%	69.1%	4.2%
ツアー利用率	29.3%	25.5%	▲3.8%

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

図II-1-12 訪日タイ人の1人当たり旅行支出



資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-21 費目別購入率及び購入者単価(タイ、2017年)

購入率順位	費目	購入率(%)	購入者単価(円)
1位	菓子類	70.0	12,595
2位	その他食料品・飲料・酒・たばこ	57.9	14,536
3位	化粧品・香水	56.9	17,882
4位	服(和服以外)・かばん・靴	50.3	20,044
5位	医薬品・健康グッズ・トイレタリー	26.6	11,989
6位	マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	12.3	12,902
7位	カメラ・ビデオカメラ・時計	9.7	33,789
8位	電気製品	9.5	19,671
9位	和服(着物)・民芸品	9.2	10,366
10位	書籍・絵葉書・CD・DVD	6.9	6,153

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-22 アジア各国・地域へのタイ人訪問者数

(単位：万人)

訪問先	基準	2012	2013	2014	2015	2016
日本	NFV	26.1	45.4	65.8	79.7	90.2
韓国	NFV	38.7	37.3	46.7	37.2	47.0
台湾	RFV	9.8	10.4	10.5	12.4	19.6
香港	RFV	38.9	42.7	39.5	41.1	45.5
中国	NFV	64.8	65.2	61.3	64.2	-
シンガポール	RFV	47.8	49.7	50.7	51.6	54.7
マレーシア	NFV	126.3	115.6	129.9	134.4	178.1
インドネシア	RFT	11.5	12.5	11.4	11.9	12.5
フィリピン	RFT	4.1	4.8	4.6	4.4	4.8
ベトナム	RFV	22.6	26.9	24.7	21.5	26.7
カンボジア	RFT	20.1	22.1	27.9	35.0	39.8

資料：日本政府観光局(JNTO)「日本の国際観光統計(2015)」

(注) [N]国籍別統計、[R]居住地別統計/[F]国境到着者数/[V]日帰りを含む旅行者数、[T]宿泊を伴った旅行者数

表II-1-23 タイ基本情報

	2005	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2023
①人口(万人)*1	6,515	6,734	6,764	6,796	6,830	6,866	6,884	6,898	6,910	6,918	6,938
②タイ人出国者数(万人)*2	305	545	540	572	597	644	679	-	-	-	-
③出国率(%) (②÷①)	4.7	8.1	8.0	8.4	8.7	9.4	9.9	-	-	-	-
④訪日タイ人旅行者数(万人)*2	12.0	21.5	14.5	26.1	45.4	65.8	79.7	90.2	98.7	-	-
⑤出国者に占める訪日旅行者比率(④÷②)	3.9	3.9	2.7	4.6	7.6	10.2	11.7	-	-	-	-
⑥為替レート(円/バーツ)*1	2.7	2.8	2.6	2.6	3.2	3.3	3.5	3.1	3.3	3.4	-
⑦GDP成長率(%)*1	4.2	7.5	0.8	7.2	2.7	1.0	3.0	3.3	3.9	3.9	3.5
⑧一人当たりGDP(米ドル)*1	2,906	5,065	5,482	5,850	6,154	5,933	5,831	5,970	6,591	6,992	9,368

(注1) 斜体は推計値、(注2) ②タイ人出国者数は日帰りを含まない (注3) ⑥為替レートの2018年の数値は2018年1～6月の平均値

資料：IMF(\*1)、JNTO(\*2)

⑥米国

米国人出国者数は増加傾向にあり、2016年は前年から8.8%増の4,859万人となった。方面別旅行先ではメキシコとカナダが2011年以降トップの座を占めている。アジアでは2012年以降上位3位までの順位に変動はなく、1位が中国、2位がインド、3位が日本である。インドや日本、フィリピンの前年からの増加率は、米国人出国者数の増加率（8.8%）よりも高い（表II-1-25）。2017年の訪日米国人旅行者数は138万人と過去最高を記録した（表II-1-26）。

訪日米国人旅行者は従来業務目的客が多かったが、近年は観光レジャー比率が高まっており、2017年は前年比4.4%ポイント増の47.1%となった。リピーター率やツアー利用率については大きな変化はみられない（表II-1-24）。

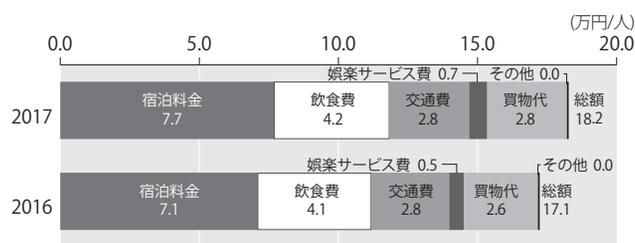
2017年の訪日米国人旅行者1人当たり旅行支出は18.2万円で、前年から1.1万円の増加となった。宿泊料金の占める比率が高く、買物代が低い傾向にある（図II-1-13）。

表II-1-24 訪日米国人の旅行動向

	2016	2017	前年との差
訪日米国人旅行者数（万人）	124	137	13
平均泊数（泊）	14.1	13.8	▲0.3
観光レジャー比率	42.7%	47.1%	4.4%
リピーター率	50.5%	49.8%	▲0.7%
ツアー利用率	9.6%	9.0%	▲0.6%

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

図II-1-13 訪日米国人の1人当たり旅行支出



資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

表II-1-25 方面別米国人旅行者数

全体

順位	2012			2013			2014			2015			2016		
	国・地域	人数(万人)	前年比(%)	国・地域	人数(万人)	前年比(%)	国・地域	人数(万人)	前年比(%)	国・地域	人数(万人)	前年比(%)	国・地域	人数(万人)	前年比(%)
1位	メキシコ(空路のみ)	577.2	4	メキシコ(空路のみ)	621.9	8	メキシコ(空路のみ)	693.1	11	メキシコ(空路のみ)	799.4	15	メキシコ(空路のみ)	893.4	9
2位	カナダ(空路のみ)	359.6	4	カナダ(空路のみ)	322.1	5	カナダ(空路のみ)	341.0	6	カナダ(空路のみ)	363.4	6	カナダ(空路のみ)	451.6	12
3位	英国	253.7	5	英国	264.0	4	英国	283.2	7	英国	288.5	2	英国	319.7	10
4位	ドミニカ共和国	225.2	34	フランス	200.2	▲1	ドミニカ共和国	270.9	-	ドミニカ共和国	278.7	3	ドミニカ共和国	270.6	17
5位	フランス	202.4	15	イタリア ジャマイカ	179.9	▲7 19	フランス	212.4	6	フランス	236.1	11	イタリア	221.4	11
12位	日本	85.5	44	日本	81.2	▲5	日本	80.0	▲1	日本	88.5	11	日本	98.4	14

アジア

順位	2012			2013			2014			2015			2016		
	国・地域	人数(万人)	前年比(%)												
1位	中国	114.0	3	中国	113.2	▲1	中国	113.9	1	中国	121.3	7	中国	130.0	7
2位	インド	94.1	▲1	インド	104.5	11	インド	107.7	3	インド	108.2	0	インド	119.5	10
3位	日本	85.5	44	日本	81.2	▲5	日本	80.0	▲1	日本	88.5	11	日本	98.4	11
4位	香港	62.7	▲7	韓国	58.0	7	フィリピン	70.8	22	フィリピン	82.0	16	フィリピン	91.4	11
5位	フィリピン	59.9	17	フィリピン	58.0	▲3	韓国	52.3	▲10	香港	55.7	7	香港	56.2	1

資料：U.S. Department of Commerce, International Trade Administration, National Travel & Tourism Office

表II-1-26 米国基本情報

	2005	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2023
①人口(万人) *1	29,612	30,975	31,200	31,428	31,650	31,885	32,122	32,357	32,589	32,843	34,171
②米国人出国者数(万人) *2	3,837	3,736	3,601	3,787	3,846	4,113	4,464	4,859	-	-	-
③出国率(%) (②÷①)	13.0	12.1	11.5	12.0	12.1	12.9	13.9	15.0	-	-	-
④訪日米国人旅行者数(万人) *3	82.2	72.7	56.6	71.7	79.9	89.2	103.3	124.3	137.5	-	-
⑤出国者に占める訪日旅行者比率(④÷②)	2.1	1.9	1.6	1.9	2.1	2.2	2.3	2.6	-	-	-
⑥為替レート(円/米ドル) *1	110.2	87.8	79.8	79.8	97.7	105.6	121.1	108.7	112.1	108.6	-
⑦GDP成長率(%) *1	3.3	2.5	1.6	2.2	1.7	2.6	2.9	1.5	2.3	2.9	1.4
⑧一人当たりGDP(米ドル) *1	44,218	48,311	49,736	51,404	52,737	54,657	56,411	57,559	59,501	62,152	71,805

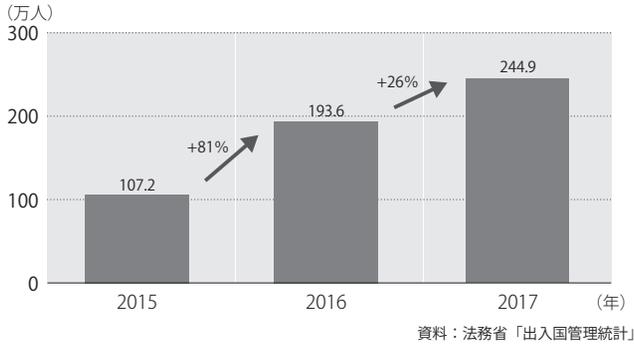
資料：IMF (\*1)、U.S. Department of Commerce, International Trade Administration (\*2)、JNTO (\*3)

(注1) 斜体は推計値、(注2) ②米国人出国者数はメキシコやカナダへの陸路による出国者数を除いた数値、(注3) ⑥為替レートの2018年の数値は2018年1-6月の平均値  
(注4) 出発地側の発表データであり、到着地側が公表している各国の到着者数とは一致しない。

⑦注目市場の動向～クルーズ客

今回は注目市場としてクルーズ客に着目する。日本を訪れた外国人クルーズ客（船舶観光上陸許可を受けた外国人数）は2015年から2017年にかけて倍増しており、2017年は244.9万人であった。ただし増加のペースは鈍化傾向にあり、2016年から2017年にかけては前年比26%増であった（図Ⅱ-1-14）。

図Ⅱ-1-14 船舶観光上陸許可を受けた外国人数の推移



2017年の上陸港別、国籍・地域別クルーズ客数をみると、国籍・地域別では中国が203.8万人と全体の83%を占めている。中国人クルーズ客の上陸港は博多港や長崎港が特に多く、2港で中国人クルーズ客全体の半数以上を占める。このほか、八代港や那覇港でも中国人クルーズ客が多い。国籍・地域別で中国の次に多いのが26.6万人の台湾である。台湾人クルーズ客はほとんどが沖縄県内で上陸しており、那覇港、平良港、石垣港を合わせると、台湾人クルーズ客全体の9割弱を占める（表Ⅱ-1-27）。

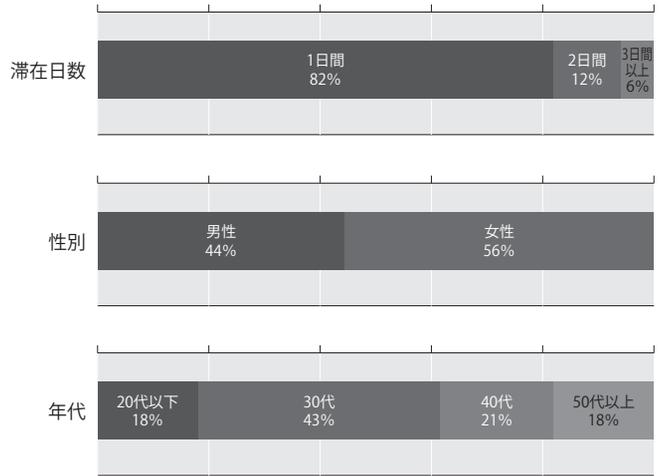
表Ⅱ-1-27 上陸港別、国籍・地域別クルーズ客数(2017年)

国籍・地域 上陸港	全国籍・地域					
	韓国	台湾	香港	中国	その他	
日本全国	2,449,299	14,541	266,209	49,127	2,037,829	81,593
博多港	609,027	196	1,231	1,486	598,680	7,434
長崎港	587,130	749	9,260	2,672	557,024	17,425
佐世保港	80,960	129	67	82	80,309	373
八代港	214,361	144	701	622	206,748	6,146
鹿児島港	115,210	19	13,216	1,685	97,737	2,553
那覇港	372,422	1,179	114,376	36,037	191,081	29,749
平良港	80,149	20	42,267	835	35,718	1,309
石垣港	107,683	32	76,941	3,661	23,312	3,737

資料：法務省「出入国管理統計」

クルーズ客の客層・旅行内容をみると、2018年1-3月期における日本での滞在日数は1日間が約8割を占めている。日本を訪れるクルーズ船の多くは1か所のみ寄港で、寄港地においても実質は半日ほどの短期滞在である。性別は女性やや多く、年代は30代が約4割を占める（図Ⅱ-1-15）。

図Ⅱ-1-15 クルーズ客の客層・旅行内容(2018年1-3月期)



資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」をもとに（公財）日本交通公社が独自に集計

2018年1-3月期におけるクルーズ客の国籍・地域別旅行中支出は、台湾が3.7万円、中国が5.2万円であった。その9割以上を買物代が占めている。同時期におけるクルーズ客以外の一般客の買物代は台湾が5.2万円、中国が11.7万円であり、クルーズ客は多くが1日間のみの滞在でありながら、一般客の4～6割程度の買物消費をしている（表Ⅱ-1-28）。

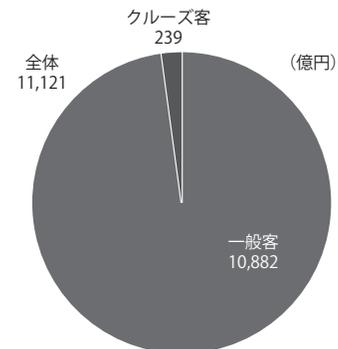
表Ⅱ-1-28 国籍・地域別旅行中支出(2018年1-3月期)

	総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽等サービス費	買物代	その他
全国籍・地域	50,662	0	2,255	244	218	47,945	0
台湾	37,081	0	1,213	1,872	382	33,615	0
中国	51,698	0	2,322	84	203	49,089	0
その他	54,344	0	2,705	299	203	51,137	0

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

2018年1-3月期におけるクルーズ客の旅行消費額は239億円で、訪日外国人全体の旅行消費額（11,121億円）の中では2%程度に留まる（図Ⅱ-1-16）。

図Ⅱ-1-16 クルーズ客の旅行消費額(2018年1-3月期)



資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

(2) 目的地別にみる訪日旅行動向

法務省「出入国管理統計」によると、2017年に入国した外国人数は2,743万人（前年比18.1%増）であった。入国港の所在地別にみると全ての地域で増加している。特に東北地方は、実数が少ないものの前年比85.2%と大きく伸びている（表II-1-29）。

観光庁「訪日外国人消費動向調査」によると、訪問地における地方ブロック別の1人当たり旅行中支出は、関東が7.5万円と最も高く、次いで北海道（6.8万円）、近畿（5.0万円）の順となっている。また、東京都や大阪府と比べると、京都府の旅行中支出は1.7万円と低い。国籍・地域別にみると台湾、香港、中国では九州の旅行中支出が高い傾向にある（表II-1-30）。

都道府県別の訪日外国人訪問率は、東京都が46.2%と最も高く、次いで大阪府（38.7%）、千葉県（36.0%）、京都府（25.9%）の順となっている。一方、東北地方や四国地方、山陰地方などでは1%未満と低く、都市部と地方部との差が大きい状況が続いている。前年からの増減をみると、千葉県や東京都、京都府など、都市部での減少が目立つ。訪日外国人の人数は増えているため、都市部への訪問者数は増えているものの、増加率は地方部の方が高いものとみられる。特に沖縄県は前年から0.6%ポイント増と、訪問率が大きく増加している。ただし訪問率の延べ合計は前年から11.4%減となっており、訪日外国人が訪問する1人当たり都道府県数は減少している（表II-1-31）。

（川村 竜之介）

表II-1-29 入国港の所在地別にみる外国人入国者数

（単位：千人）

	2016年			2017年		
	実数	構成比	前年比	実数	構成比	前年比
日本全国	23,219	100.0%	17.9%	27,429	100.0%	18.1%
北海道	1,351	5.8%	17.0%	1,643	6.0%	21.6%
東北	75	0.3%	4.8%	140	0.5%	85.2%
関東	10,158	43.7%	17.2%	11,435	41.7%	12.6%
北陸信越	138	0.6%	△3.0%	150	0.5%	8.9%
中部	1,332	5.7%	12.9%	1,469	5.4%	10.3%
近畿	6,125	26.4%	21.2%	7,205	26.3%	17.6%
中国	264	1.1%	21.9%	323	1.2%	22.2%
四国	88	0.4%	29.2%	130	0.5%	47.9%
九州	2,310	9.9%	12.9%	3,256	11.9%	41.0%
沖縄	1,378	5.9%	26.3%	1,680	6.1%	21.9%

資料：法務省「出入国管理統計」

(注1) 法務省の正規入国者数の定義は、日本政府観光局（JNTO）の訪日外客数と異なる。  
 (注2) 地方区分は国土交通省地方運輸局の管轄都道府県に基づく。

表II-1-30 訪問地別にみる訪日外国人1人当たり旅行中支出（2017年）

（単位：万円/人）

訪問地	国籍・地域				
	全国籍・地域	韓国	台湾	香港	中国
北海道	6.8	5.0	6.9	9.3	8.6
東北	3.8	3.7	4.3	-	-
関東	7.5	6.4	6.7	8.9	8.6
北陸信越	2.6	3.2	1.8	-	2.7
中部	3.2	3.6	3.3	-	3.1
近畿	5.0	4.9	4.9	3.9	6.6
中国	1.9	1.6	1.8	-	3.2
四国	3.5	-	-	-	2.8
九州	4.9	4.5	7.1	10.0	9.5
沖縄	3.9	3.0	4.1	5.0	6.1
（以下再掲）					
東京都	6.8	5.6	5.8	8.2	7.5
大阪府	4.2	4.3	3.7	3.6	5.5
京都府	1.7	0.9	1.6	0.7	1.8

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

(注1) 訪問地における1人当たり旅行中支出の平均値である。  
 パッケージツアー参加費に含まれる宿泊料金などの滞在費は含まない。  
 (注2) 地方区分は国土交通省地方運輸局の管轄都道府県に基づく。  
 (注3) サンプル数が少ない数値は非表示としている。

表II-1-31 都道府県別訪日外国人訪問率

（単位：%）

	訪問率				訪問率		
	2016年	2017年	前年との差		2016年	2017年	前年との差
北海道	7.8	7.7	-0.1	滋賀県	0.6	0.6	0.0
青森県	0.5	0.6	0.1	京都府	27.5	25.9	-1.6
岩手県	0.3	0.2	-0.1	大阪府	39.1	38.7	-0.4
宮城県	0.9	0.8	-0.1	兵庫県	6.2	5.5	-0.7
秋田県	0.3	0.3	0.0	奈良県	6.9	7.3	0.4
山形県	0.3	0.4	0.1	和歌山県	1.2	1.2	0.0
福島県	0.3	0.3	0.0	鳥取県	0.3	0.2	-0.1
茨城県	0.8	0.6	-0.2	島根県	0.2	0.1	-0.1
栃木県	1.5	1.4	-0.1	岡山県	0.8	0.7	-0.1
群馬県	0.7	0.5	-0.2	広島県	3.5	3.0	-0.5
埼玉県	1.3	1.0	-0.3	山口県	0.9	0.8	-0.1
千葉県	39.7	36.0	-3.7	徳島県	0.1	0.3	0.2
東京都	48.2	46.2	-2.0	香川県	0.7	0.9	0.2
神奈川県	9.6	8.5	-1.1	愛媛県	0.3	0.4	0.1
新潟県	0.6	0.8	0.2	高知県	0.2	0.2	0.0
富山県	1.1	1.0	-0.1	福岡県	9.9	9.8	-0.1
石川県	2.0	1.9	-0.1	佐賀県	0.8	0.7	-0.1
福井県	0.2	0.2	0.0	長崎県	2.4	2.0	-0.4
山梨県	5.5	5.4	-0.1	熊本県	1.6	2.1	0.5
長野県	2.8	2.8	0.0	大分県	3.7	4.2	0.5
岐阜県	2.8	2.5	-0.3	宮崎県	0.3	0.4	0.1
静岡県	5.4	4.7	-0.7	鹿児島県	0.9	1.0	0.1
愛知県	9.5	8.9	-0.6	沖縄県	6.7	7.3	0.6
三重県	0.7	0.6	-0.1	延べ合計	257.7	246.3	-11.4

資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

### 3 世界の国際観光動向

世界の国際観光客到着数は前年比6.8%増  
諸外国に比して日本はイン好調もアウト低調

#### (1) インバウンド（到着地側）の動向

##### ●国際観光客到着数

世界観光機関（UNWTO）「Tourism Highlights」によると、2017年における世界の国際観光客到着数（International Tourist Arrivals）は13億2,300万人回（前年比6.8%増）となり、過去最高を記録した（表II-1-32）。リーマン・ショック（2008年）の影響による一時的な減少を除けば、2000年以降は増加基調を維持している。

到着地域別にみると、2017年はすべての地域において国際観光客到着数が前年よりも増加しており、中でもヨーロッパや東南アジア、アフリカでの対前年伸び率が高かった。

アジア太平洋地域に着目すると、国際観光客到着数は3億2,310万人回（前年比5.6%増）となり、世界全体の24.4%を占めた。アジア太平洋地域の中で最も国際観光客到着数の大きいエリアは日本を含む北東アジアであり、世界全体の12.1%を占めている。

2017年の国際観光客到着数を到着国・地域別にみると、一部未発表の国があるが、フランス、スペイン、米国、中国、イタリアの順で大きいものと推測される（表II-1-33）。日本は前年と同じく16位であったが、対前年伸び率はほかの到着国・地域に比して高い水準となっている。

##### ●国際観光収入

2017年の国際観光収入（International Tourism Receipts）は世界全体で1兆3,400億USD（前年比4.9%増）と推計される（表II-1-34）。到着地域別にみると、北東アジアのみ前年に比べ減少した。そのほかの到着地域は軒並み前年比プラスとなっており、中でも南アジアや中東での前年比伸び率が高い。

表II-1-33 国際観光客到着数ランキング(到着国・地域別)

順位	到着国・地域	国際観光客到着数(百万人回)				到着数調査方法
		2016	2017	前年比(%)		
1位	フランス	82.7	86.9	▲2.1	5.1	TF
2位	スペイン	75.3	81.8	10.5	8.6	TF
3位	米国	75.9	-	▲2.1	-	TF
4位	中国	59.3	60.7	4.2	2.5	TF
5位	イタリア	52.4	58.3	3.2	11.2	TF
6位	メキシコ	35.1	39.3	9.3	12.0	TF
7位	英国	35.8	37.7	4.0	5.1	TF
8位	トルコ	30.3	37.6	▲23.3	24.1	TF
9位	ドイツ	35.6	37.5	1.8	5.2	TCE
10位	タイ	32.6	35.4	8.9	8.6	TF
(11位以下の主な北東アジアの国・地域)						
12位	日本	24.0	28.7	21.8	19.4	VF
13位	香港	26.6	27.9	▲0.5	5.0	TF
28位	韓国	17.2	13.3	30.3	▲22.7	VF
33位	台湾	10.7	10.7	2.4	0.5	VF

(注) 2017年は暫定値  
TF : 国境での調査(日帰りを除く)  
VF : 国境での調査(日帰りを含む)  
TCE : 公共的観光施設での調査

資料: UNWTO 「Tourism Highlights」

国際観光収入を到着国・地域別にみると、米国、スペイン、フランス、タイ、英国の順で高い（表II-1-35）。北東アジアでは、日本が前年11位から10位に順位が上がり、初めてトップ10入りを果たした。一方で、中国と韓国では前年比マイナス2割超と大幅な減少となっており、これら2か国が北東アジアの国際観光収入を押し下げたことがわかる。

表II-1-32 世界の国際観光客到着数(到着地域別)

	国際観光客到着数(百万人回)					シェア(%)	前年比(%)		
	2000	2005	2010	2016	2017		16/15	17/16	
世界全体	680	809	952	1,239	1,323	100	3.8	6.8	
到着地域	ヨーロッパ	392.9	452.7	487.7	619.5	670.6	51	2.4	8.3
	アジア太平洋	110.4	154.1	208.2	306.0	323.1	24	7.7	5.6
	北東アジア	58.4	85.9	111.5	154.3	159.5	12	8.6	3.4
	東南アジア	36.3	49.0	70.5	110.8	120.4	9	6.3	8.6
	オセアニア	9.6	10.9	11.5	15.7	16.6	1	9.7	6.0
	南アジア	6.1	8.3	14.7	25.2	26.6	2	7.0	5.6
	アメリカ	128.2	133.3	150.4	200.7	208.7	16	3.6	4.0
	アフリカ	26.2	34.8	50.4	57.7	62.7	5	7.8	8.6
中東	22.4	33.7	55.4	55.6	58.1	4	▲4.4	4.6	

(注) 2017年は暫定値

資料: UNWTO 「Tourism Highlights」

(2) アウトバウンド（出発地側）の動向

次に、世界の国際観光支出（International Tourism Expenditure）の動向について、出発地の国・地域別に概観する。

国際観光支出の出発国・地域別ランキングをみると、2017年は中国が2,577億USドルと前年に引き続き最も高くなっており、世界全体のおよそ2割を占めた。対前年伸び率（現地通貨基準による）はやや鈍化しているものの、国際観光支出の総額は2位の米国と2倍近い開きがあり、世界の国際観光収入への中国の貢献度が高い状況に変わりはない。韓国は前年7位から9位に順位は落ちたが、前年比12.3%増と伸び

率は高く、外国への旅行が活発な状況がうかがえる。日本はほかの北東アジアの国・地域に比べ国際観光支出の対前年伸び率（現地通貨基準）が低い（表II-1-36）。

国際観光支出を出発国・地域の人口1人当たりでみると、香港が3,430USドル／人と突出して高く、次いでオーストラリアや英国、ドイツで1,000USドル／人超と高い。一方、国際観光支出の総額が最も高い中国は、人口1人当たりでみると185USドル／人とほかの出発国・地域に比べ低い。日本は145USドル／人と中国よりも低い状況にある。

（川口明子）

表II-1-34 世界の国際観光収入（到着地域別）

	国際観光収入 (10億USドル)					国際観光客 到着数 (百万人回)	1人当たり 国際観光収入 (USドル/人回)	
			シェア (%)	前年比 (現地通貨基準) (%)				
	2016	2017	2017	16/15	17/16	2017		
世界全体	1,245	1,340	100	2.6	4.9	1,323	1,010	
到着地域	ヨーロッパ	468.1	519.2	39	1.7	8.0	670.6	770
	アジア太平洋	370.8	389.6	29	4.1	2.6	323.1	1,210
	北東アジア	169.5	162.2	12	0.1	▲ 5.1	159.5	1,020
	東南アジア	116.7	130.7	10	9.1	9.2	120.4	1,090
	オセアニア	51.2	57.1	4	7.0	6.3	16.6	3,440
	南アジア	33.3	39.5	3	3.9	12.9	26.6	1,490
	アメリカ	313.7	326.2	24	2.3	1.3	208.7	1,560
	アフリカ	33.0	37.3	3	4.9	8.0	62.7	600
	中東	59.0	67.7	5	1.0	12.8	58.1	1,160

(注) 2017年は暫定値

資料：UNWTO 「Tourism Highlights」

表II-1-35 国際観光収入ランキング（到着国・地域別）

順位	到着国・地域	国際観光収入 (10億USドル)					国際観光客到着数 (百万人回)	1人当たり 国際観光収入 (USドル/人回)
				シェア (%)	前年比 (現地通貨基準)			
		2010	2016	2017	2017	17/16	2017	
1位	米国	137.0	206.9	210.7	15.7	1.9	-	-
2位	スペイン	54.6	60.5	68.0	5.1	10.1	81.8	830
3位	フランス	57.1	54.5	60.7	4.5	9.0	86.9	700
4位	タイ	20.1	48.8	57.5	4.3	13.1	35.4	1,620
5位	英国	34.0	47.9	51.2	3.8	12.1	37.7	1,360
6位	イタリア	38.8	40.2	44.2	3.3	7.7	58.3	760
7位	オーストラリア	32.6	37.0	41.7	3.1	9.3	8.8	4,730
8位	ドイツ	34.7	37.5	39.8	3.0	4.2	37.5	1,060
9位	マカオ	22.3	30.4	35.6	2.7	17.6	17.3	2,060
10位	日本	13.2	30.7	34.1	2.5	14.4	28.7	1,190
(11位以下の主な北東アジアの国・地域)								
11位	香港	22.2	32.8	33.3	2.5	1.6	27.9	1,190
12位	中国	45.8	44.4	32.6	2.4	▲ 25.4	60.7	540
26位	韓国	10.3	17.3	13.4	1.0	▲ 22.5	13.3	1,010
29位	台湾	8.7	13.4	12.3	0.9	▲ 7.8	10.7	1,150

(注) 2017年は暫定値 資料：UNWTO 「Tourism Highlights」「World Tourism Barometer」  
シェアおよび1人当たり国際観光収入は（公財）日本交通公社算出

表II-1-36 国際観光支出ランキング（出発国・地域別）

順位	出発国・地域	国際観光支出 (10億USドル)					人口 (百万人)	人口1人当たり 国際観光支出 (USドル/人)
				シェア (%)	前年比 (現地通貨基準)			
		2010	2016	2017	2017	17/16	2017	
1位	中国	54.9	250.1	257.7	19.2	4.7	1,391	185
2位	米国	86.6	123.6	135.0	10.1	9.3	325	415
3位	ドイツ	78.1	79.8	89.1	6.6	9.4	83	1,073
4位	英国	55.2	64.8	71.4	5.3	2.4	66	1,082
5位	フランス	38.5	40.3	41.4	3.1	0.8	65	637
6位	オーストラリア	26.6	30.8	34.2	2.6	7.7	25	1,368
7位	カナダ	29.7	28.7	31.8	2.4	8.5	37	859
8位	ロシア	26.7	24.0	31.1	2.3	29.7	143	217
9位	韓国	18.8	27.2	30.6	2.3	12.3	51	600
10位	イタリア	27.1	25.0	27.7	2.1	8.9	61	454
(11位以下の主な北東アジアの国・地域)								
11位	香港	17.4	24.1	25.5	1.9	6.0	7	3,430
18位	日本	27.9	18.5	18.2	1.4	1.4	127	145
19位	台湾	9.4	16.6	18.0	1.3	8.6	24	765

(注) 2017年は暫定値 資料：UNWTO 「Tourism Highlights」「World Tourism Barometer」  
シェアおよび人口1人当たり国際観光支出は（公財）日本交通公社算出